こちらからもご覧になれます http://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/hira-fuku

FAX通信 いでは

こども感染症情報

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389

'21. 10. 6
週報第 856 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第39週（9/27～10/3）	
	発生数（人）	前週との比較
感染性胃腸炎	5（10）	↘
突発性発しん	3（2）	↗

※「管内状況」は横手保健所管内の５小児科定点による）
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

（参考）秋田県の状況
第38週（9/20～9/26）

＜全県の発生状況＞

１位：感染性胃腸炎
（全県で前週より45%減少）
２位：溶連菌咽頭炎
（全県で前週より1.3倍に増加）
３位：流行性角結膜炎
（全県で前週と同規模）
４位：咽頭結膜熱
５位：ヘルパンギーナ

県内　警報・注意報

警報・注意報はありません

10 月から秋田県の感染警戒レベルが 1 段階引き下げられました。

しかし、管内ではコロナの発生が続いておりますので、引き続き感染予防に気をつけましょう。

今年はどうなる インフルエンザ？！

例年秋から春頃まで流行しやすいインフルエンザですが、昨年度は新型コロナの影響か、ほとんど発生が見られませんでした。

今年はどの程度の発生になるかわかりませんが、新生児や幼児が初めて感染すると重症化しやすいことから、発症率、重症化率の低減のために、予防接種が有効と言われています。

予防接種を受けてから、抗体ができるまで約２週間かかりますので、かかりつけ医に相談しながら計画的な接種をお勧めします。

横手地域・学校欠席者情報（１０／４）

感染症情報収集システムより（人）

疾患名／施設（数）	RSウイルス	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	おたふくかぜ	溶連菌咽頭炎	ヘルパンギーナ	その他
保育所・園（35）						2		3
小学校（22）								2
中学校（8）								1
高校（7）								
特別支援学校								